

くしろし 釧路市

【所在地】 〒085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地
 【電話】 (0154) 23-5151
 【FAX】 (0154) 22-4473
 【HPアドレス】 <https://www.city.kushiro.lg.jp/>

自然とまちの魅力が賑わいを創り活きみなぎる環境・交流都市「釧路」

市名の由来

アイヌ語「クシュル」（通路・越路(交通の要所)、「クッチャロ」（咽喉(湖)、「クスリ」（薬(温泉)などの説があります。

概況

北は釧路湿原国立公園や阿寒摩周国立公園を有し、南は太平洋に面するひがし北海道の中核・拠点都市として、地域の経済・教育・医療の中心機能を担っています。

農林水産業など第1次産業の振興、阿寒湖アイヌコタンや温泉、多様な食材などの地域の自然を活かした観光産業のさらなる発展が期待されるほか、ロマンあふれる霧の街として、数々の文学・芸術作品のモチーフにもなっています。

これが自慢！

「涼しくしろで避暑生活」をキャッチフレーズとした夏季の涼やかな気候を活かした長期滞在事業は、11年連続道内1位となり、冬の魅力（タンチョウ観察・カヌーから見た釧路湿原の冬景色等）を目的としたツアーも人気があります。

また、国の特別天然記念物である「阿寒湖のマリモ」「タンチョウ」、ユネスコ無形文化遺産「アイヌ古式舞踊」などの貴重な文化や資源も見ることができます。



涼しくしろで避暑生活



阿寒湖のマリモ

タンチョウ

阿寒ユーカラ
「ロストカムイ」

主な特産物

鯨、サンマ、シシャモ、サケ、サバなど海産物の産地であるとともに、「炉端」発祥の地と言われており、炭火で焼いて食べる魚介は格別です。



炉端

また、和商市場の「勝手丼」や、細縮れ麺とあっさりスープが特徴の「釧路ラーメン」、「ザンギ」と呼ばれる鶏の唐揚げ、熱々の鉄板皿にミートスパゲティとカツを盛り付けた「スパカツ」、緑色の麺が特徴の「そば」、阿寒モルト牛などがグルメとして有名です。

また、音別地域では、特産品であるふきの皮の繊維を使った世界に1つだけの和紙「富貴紙(ふきがみ)」が作られています。



阿寒モルト牛のステーキ重



富貴紙を使用した製品

これが見所！

幣舞橋からの夕日

釧路の夕日は、バリ、マニラと並ぶ「世界三大夕日」とされ、1960年代に外国船の船乗りにより称されたと言われています。



幣舞橋と夕日

釧路川河口にかかる幣舞橋とフィッシャーマンズワーフMOO、耐震旅客船ターミナル周辺の光景は、港町釧路のシンボルです。

また、幣舞橋のライティングや新たな観光スポット「文字モニュメント」、「影絵」も見ることができます。

音別新八景

音別地域をPRするために「音別の魅力再発見」と称し、新たに選定された8か所の景観スポット。音別地域の豊かな自然を堪能でき、季節変化する見どころを、年間を通してお楽しみいただけます。



上音別桜並木街道

シンボル

市の花



キンレンカ

スズラン

エゾリンドウ

市の木



ハシドイ

エゾヤマザクラ

ナナカマド

ここに来て！

■釧路大規模運動公園

総合体育館「ウインドヒルくしろスーパーアリーナ（湿原の風アリーナ釧路）」、野球場、陸上競技場、テニスコート、ゲートボール場などを備えた運動施設です。

住所：釧路市広里
電話：0154-31-4557（公園管理：市公園緑地課）
0154-31-2600（運動施設管理：市スポーツ課）

■釧路市立博物館

釧路の自然と歴史を学べる総合博物館。釧路湿原の自然やアイヌ文化、北海道遺産に選定された簡易軌道の展示もあります。

住所：釧路市春湖台1番7号
電話：0154-41-5809

■音別地域交流拠点施設 「ルート38音別館おんぼーと」

音別地域の特産品である露の皮を原料とした富貴紙づくり体験や、露やクワイモ、しいたけの特産品販売など、観光客や地域の方々が交流できる施設です。

住所：釧路市音別町本町1丁目51番地
電話：01547-6-2532

■音別町憩いの森キャンプ場

桜のお花見スポットとしても人気な大自然に囲まれたキャンプ場。広々としたテントサイトに、バンガローやバーベキューコーナーを備えています。

住所：釧路市音別町茶安別
電話：01547-6-2231（音別町行政センター）

■音別町体験学習センター「こころみ」

廃校となった二俣小中学校を活用した宿泊型体験学習施設。ふき紙すき、手打ちそば、ソーセイジ作りなど体験メニューが豊富。口径20センチの天体望遠鏡で天体観測も可能です。

住所：釧路市音別町音別原野基線138番46
電話：01547-6-9000

■釧路市こども遊学館

子どもから大人まで楽しめるプラネタリウムや様々な実験ができる展示を備え、遊びを通じて科学を学べる施設です。

住所：釧路市幸町10丁目2番
電話：0154-32-0122

■釧路市動物園

豊かな自然に囲まれた環境の中で北海道の動物と北方系や熱帯の動物を飼育展示しているほか、遊園地も併設した施設です。

住所：釧路市阿寒町下仁々志別11番
電話：0154-56-2121

■釧路市農村都市交流センター「山花温泉リフレ」

露天風呂付きの大浴場やレストランのほか、加工実習室を備え、アイスクリーム作り体験などができます。

住所：釧路市山花14線131番
電話：0154-56-2233

■道の駅 阿寒丹頂の里「クレインズテラス」 「赤いベレー」

道内最大級の敷地を誇る道の駅。地元のグルメを味わえる「クレインズテラス」や、温泉宿泊施設「赤いベレー」のほか、キャンプ場・RVパークなどを備えたエリアです。

住所：釧路市阿寒町上阿寒23線36番地
電話：0154-66-2969（テラス）
0154-66-2330（ベレー・RVパーク）
0154-66-3810（キャンプ場）

■阿寒国際ツルセンター・グルス

タンチョウの保護を目的に、調査・研究を行っています。給餌を行う冬季は、野生のタンチョウが飛来します。

住所：釧路市阿寒町上阿寒23線40番地
電話：0154-66-4011

■阿寒湖アイヌシアター「イコロ」

アイヌ民族の歴史・文化の継承を行うとともに、情報発信を行う施設です。2021年春に演目をリニューアル。新しい演出となった「アイヌ古式舞踊」『阿寒ユーカラ「ロストカムイ」』を觀賞して、アイヌの伝統舞踊を間近で体験してみたいかがでしょう。

住所：釧路市阿寒町阿寒湖温泉4丁目7番84号
電話：0154-67-2727

■国設阿寒湖畔スキー場

雄阿寒岳や阿寒湖の雄大な景色を望むゲレンデは、初心者から上級者まで楽しめるスキー場です。

住所：釧路市阿寒町シュリコマベツ4番4号
電話：0154-67-2881

くしろちょう 釧路町

【所在地】 〒088-0692 釧路郡釧路町別保1丁目1番地
 【電話】 (0154) 62-2111
 【FAX】 (0154) 62-2713
 【HPアドレス】 <http://www.town.kushiro.lg.jp/>

未来につなぐ豊かな自然と生きがいあふれるまち

? 町名の由来

アイヌ語でクッチャル「沼から水の流れる出口」、クシュル「越える道・通る道」、クスリ「薬・温泉」などの説があります。

概況

北は釧路湿原国立公園、南は厚岸霧多布昆布森国定公園の雄大な自然に囲まれた町です。太平洋沿岸は、難読地名も多く、連なる断崖の海岸線と立岩、トド岩などの奇岩があり、彫刻的な美しさが壮観です。

一方、釧路市に隣接するセチリ太地域は、国道沿いには郊外型商業施設が立ち並び、自然と住民生活の共存を目指しています。



キトウシ野営場から見える奇岩

👍 これが自慢!

釧路湿原、道道142号の難読地名や奇岩などの観光資源に恵まれ、中でも細岡展望台は、釧路湿原を蛇行する川を間近に見られる絶景ポイントです。

釧路町地産地消センター「ロ・バザール」は、特産品販売のほか地場産品を提供するレストランが併設され、食と観光の拠点施設となっています。

また、町発祥のスポーツ「長ぐつアイスホッケー」の普及につとめ、毎年全国大会を開催しています。



全日本長ぐつアイスホッケー選手権大会

🔍 これが見所!

- 別保公園
毎年5月下旬、エソヤマザクラなど約400本が咲き、日本一遅い桜まつりが開催されます。
- 尻羽岬
厚岸湾の眺望のほか、岬先端までの散策路ではハクサンチドリなどの高山植物を見ることができます。
- 細岡展望台
釧路湿原に沈む夕日は、四季折々の表情があります。



別保公園



細岡展望台からの夕日

📦 主な特産物

イタリアのミラノ万博に出店し、北海道で唯一『本場の本物』に選ばれた、身薄で柔らかいことが特徴の「さおまえ昆布」をはじめ、トキシラス、仙鳳趾産牡蠣などの魚介類のほか、肌が白くなめらかで、綺麗な見た目と噛んだ時に果物のようなみずみずしさや甘さを感じられるのが特徴の「釧路ほくげん大根」、白かぶ、トウモロコシなどの農作物も人気です。



仙鳳趾産活かき



ほくげん大根

🌸 シンボル 🌳

町の花



ツバキツバキ

町の木



IV ノリノ

町の鳥



IV フクロ

ここに来て！

■別保公園

広大な敷地に、遊具やバーベキュー棟、ドッグランも備え、家族やグループで賑わう公園です。桜まつり等、各種イベントが開催されます。

釧路町地産地消センター「ロ・バザール」が隣接しております。



住所：釧路町字別保原野南24線78番 6
電話：0154-62-2216

■細岡ビジターズ・ラウンジ

釧路湿原を一望できる「細岡展望台」に隣接する施設。

湿原に関する各種資料を展示するほか、売店、軽食喫茶コーナーを備えております。



住所：釧路町字達古武22番地 9
電話：0154-40-4455

■釧路町運動公園

総合体育館、プール、野球場、スケートリンク、テニスコート等を備える総合運動施設。



総合体育館は、中核施設として大小2つのアリーナのほか、武道室やトレーニングルーム、1周約170 mのランニングコースを併設。アイスホッケー場では、長ぐつアイスホッケーが行われます。

住所：釧路町字別保原野南23線105番 2
電話：0154-37-6665

■達古武オートキャンプ場

釧路湿原内にある、人気のキャンプ場。

夏季はキャンプのほか、遊歩道を散策

し、夢ヶ丘展望台から湖と湿原を眺望することができます。



住所：釧路町字達古武65番地 2
電話：0154-40-4448

■ばあ〜く108

釧路湿原を望むパークゴルフ場をはじめ、子供広場や多目的広場、ゲートボール場などを備えております。



住所：釧路町字トリトウシ88番地 4
電話：0154-40-1919

あっけしちょう

厚岸町

【所在地】 〒088-1192 厚岸郡厚岸町真栄3丁目1番地
 【電話】 (0153)52-3131
 【FAX】 (0153)52-3138
 【HPアドレス】 <https://www.akkeshi-town.jp>

みんなの“あっけし”新時代の創造に向かって

？ 町名の由来

アイヌ語「アツケウシイ」（アツ〔at〕＝オヒョウニシの樹皮、ケ〔ke〕＝はがし、ウシ〔us〕＝いつもする、イ〔i〕＝所）との説があります。

概況

厚岸湖と厚岸湾の海岸線には集落が点在し、北部の波状丘陵地帯には広大な酪農地帯が形成されており、漁業と酪農業を基幹産業とするまちです。

また、厚岸町は、東北海道で最も早く開けたところで、松前藩によるアッケシ場所の開設は寛永年間（1624～1643年）とされ、文化元年（1804年）には蝦夷三官寺の一つとして国泰寺が建立されるなど、東北海道開拓の玄関として、また、道東文化発祥の地として長い歴史を誇っています。

天然の良港と、カキを代表とする海の幸、屯田兵入植から開拓された酪農郷と相まって発展してきました。

🎁 主な特産物

生まれも育ちも厚岸産牡蠣の「カキえもん」「弁天かき」は、厚岸を代表する地域ブランド。ほかにもアサリ、コンブ、サンマなど海産物や、良質で新鮮な生乳を使用して作られる乳製品（チーズ、ソフトクリームなど）も人気があります。



カキえもんの稚貝



カキえもん

👍 これが自慢！

ラムサール条約登録湿地であり、国内で2番目の広さを持つ「厚岸湖・別寒辺牛湿原」。人工工作物がない河川として日本一の長さを誇る別寒辺牛川（環境省調査）が流れ、豊かな自然を有しています。

また、令和3年（2021年）には、厚岸道立自然公園が国定公園化され、「厚岸霧多布昆布森国定公園」が誕生しました。

さらに、この環境を保全し、子孫に継承していくため町が先導的な役割を担い、環境関連法令等の遵守と継続的な環境の維持保全・改善に取り組んでいます。この理念の全町的な普及を目指し、豊かな自然とともに良好な生活のできるまちづくりを進めています。



別寒辺牛湿原

🔍 これが見所！

・原生花園あやめヶ原
約30万株のヒオウギアヤメの群生地。毎年6月下旬～7月上旬に「あやめまつり」が開催されます。



原生花園あやめヶ原

・愛冠岬
約80mの断崖にあり、アザラシの生息地大黒島・小島を目の前に見ることが出来ます。

🌸 シンボル

町の花

町の木

町の鳥



ヒオウギアヤメ



IV ヤマザクラ



オカキ

ここにきて！

■道の駅「厚岸グルメパーク (厚岸味覚ターミナル・コンキリエ)」

レストラン・炭火焼きコーナー・オイスターバーで新鮮な厚岸産カキを食



べられる。有名旅行雑誌「道の駅満足度ランキング・食事部門」13年連続1位の快挙。

地場産品を揃えた売店を備えるほか、カヌーツーリングや潮干狩りなどのメニューも体験できます。

住所：厚岸町住の江2丁目2番地
電話：0153-52-4139

■厚岸水鳥観察館

付近の高台に設置したカメラでとらえた、湿原や野鳥などの映像をリアルタ



イムで観察できるほか、写真やパネルで湿原について学習することができます。

住所：厚岸町サンヌシ66番地
電話：0153-52-5988

■北海道立青少年体験活動支援施設 ネイパル厚岸

家族やグループで利用でき、野外活動や自然体験を楽しむことができる。

季節に応じて、親子などを対象とした各種イベントを行っております。

住所：厚岸町愛冠6番地
電話：0153-52-1551

■厚岸漁業協同組合直売店エーウロコ

その日にとれた新鮮な魚介類のほか、海産物加工品など、店内には数多くの商品が並んでいる。「かきえもん」や「弁天かき」など、厚岸を代表する地域ブランドも多数取り扱っており、全国への発送も気軽に利用できるほか、電子レンジを使用して、その場で新鮮な厚岸産カキを食べることができます。

住所：厚岸町港町5丁目3番地
電話：0153-52-0117

■厚岸町海事記念館

基幹産業として町を支えてきた漁業の歴史など、数多くの資料が展示されていて、厚岸の歴史をみて学ぶことができる。施設内にはプラネタリウムが設置されていて、季節ごとに見える星や星座について学習することができます。

住所：厚岸町真栄3丁目4番地
電話：0153-52-4040

■子野日公園

エゾヤマザクラやヤエザクラ、フゲンソウなど約1,200本の桜があり、春の「桜・牡蠣まつり」、秋の「牡蠣まつり」等、各種イベントの会場として多くの人々に親しまれています。公園内では開園期間中いつでもバーベキューが楽しめるほか、子どもが遊べる遊具や森林浴を楽しめる散策路などもあり、桜の季節以外でも楽しむことができます。



住所：厚岸町奔渡6丁目9番地
電話：0153-52-7093

はまなかちょう 浜中町

【所在地】 〒088-1592 厚岸郡浜中町湯沸445番地
【電話】 (0153) 62-2111
【F A X】 (0153) 62-2229
【HPアドレス】 <https://www.townhamanaka.jp/>

笑顔輝く共創のふるさとを未来へ 自然とともに生きる 豊かな大地と海のまちはまなか

? 町名の由来

アイヌ語の「オタノシケ」（砂浜の真中の意）を意訳したもので、町の発祥の地（現在の榊町付近）が砂浜の中央に位置していたことによるとされています。

概況

漁業や酪農業などの第1次産業を中心とした町で、国内有数の生産量を誇る天然昆布やウニなどの豊富な魚介類、「ハーゲンダッツアイスクリーム」の原料にもなっている良質な生乳の生産が盛んです。

また、霧多布湿原をはじめ、美しく豊かな自然環境に恵まれています。

近年は、町出身の漫画家故モンキー・パンチ氏の代表作「ルパン三世」を活用した地域活性化に力を入れています。

🎁 主な特産物

- 昆布
生産量は道内でもトップクラスです。天日乾燥させた昆布のほか、昆布醤油、とろろ昆布、佃煮など様々な製品に加工されています。
- ウニ
良質なコンブを食べて育つ浜中産のウニは、全国各地へ出荷され、豊洲市場などで高い評価を受けています。
- 牛乳
夏季、太平洋で発生した霧が牧草地帯へ流れ込むことで、ミネラル豊富な牧草を育てます。栄養価の高い牧草を食べ、広大な土地でストレス無く育った牛の生乳は高品質で、その多くが道外に運ばれ、乳業会社のプレミアム商品として使用されています。

👍 これが自慢!

「霧多布湿原」は、花の湿原としても有名で平成13年に北海道遺産に登録されました。

高台にある「琵琶瀬展望台」は、海と海岸段丘、低平な島嶼、後背部の森林をあわせて、湿原景観を構成する全ての要素が一望できるところです。



霧多布湿原



琵琶瀬展望台

🔍 これが見所!

- 昆布漁出漁風景
毎年6月から10月、出漁日の朝、定刻になると漁船が一斉に沖へ向かう光景が見られます。迫力ある道東の風物詩です。
- ルパン看板
総合文化センターをはじめ、街灯、駅舎など、町内随所にルパン一味の看板があります。

🌸 シンボル 🌳

町の花

町の木

町の鳥



エソカンソウ



シラカバ



エトピリカ

✦ ここに来て！

■霧多布湿原センター

季節ごとにエコツアーや自然体験イベントを行う、湿原の情報ステーション。

霧多布湿原を一望できるカフェでは、地場産食材を利用したメニューを提供しています。



住所：浜中町四番沢20番地
電話：0153-65-2779

■製品開発加工体験施設 MO-TTOかぜて

主に地場製品の加工や新製品開発を目的として使用されています。

町外の方も利用可能で、アイスクリームやソーセージ作りなどの体験ができ、夏にはテントサイトでキャンプが楽しめます。



住所：浜中町浜中東6線66番地
電話：0153-64-3000

■ふれあい交流・保養センター

霧多布温泉ゆうゆ

眼下に霧多布市街を望む温泉施設。ゆったりと温泉につかったあとは、霧多布で搾乳・瓶詰めされた冷たい牛乳をどうぞ。

昆布加工品や浜中町オリジナルの「ルパン三世」グッズなどを販売しています。



住所：浜中町湯沸432番地
電話：0153-62-3726

■琵琶瀬木道

霧多布湿原の中にある全長500mの木道。

四季折々の霧多布湿原をより身近に観察することができ、中でも7月上旬に咲くエゾカンゾウの群落はとても美しい景色です。



住所：浜中町琵琶瀬38番地
電話：0153-62-2111（浜中町商工観光課観光係）